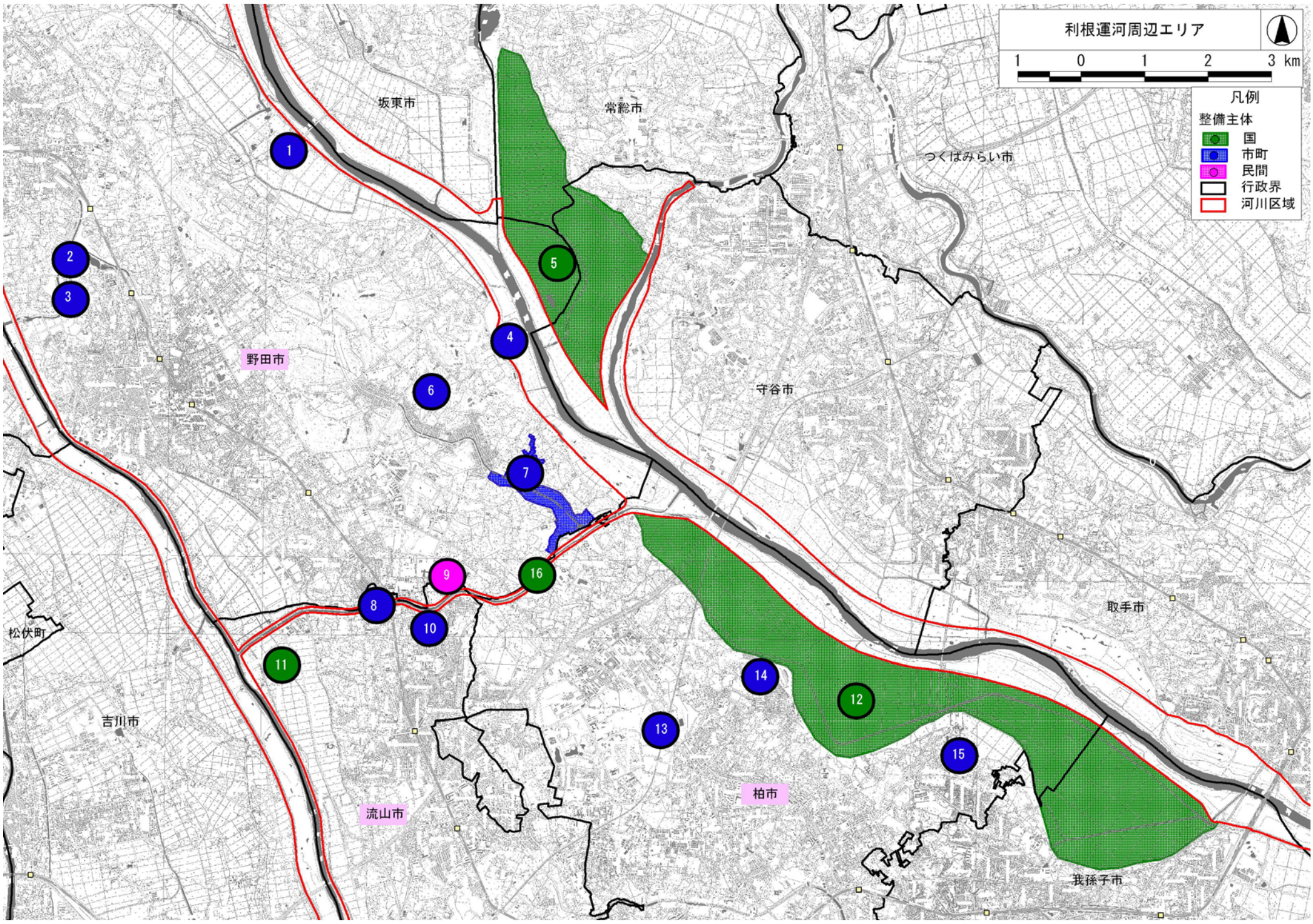
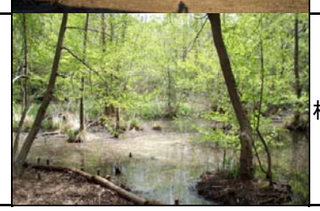
■モデル自治体における自然や水辺とのふれあい施設の整備状況　　【利根運河周辺エリア】



図No.	所在市町	名称等	面積	整備・管理主体
1	野田市	はきだし沼	0.4ha	野田市・野田自然保護連合
2	野田市	座生川・座生川調節池 （ふるさとの川整備事業指定河川）	調節池:計8.3ha	野田市・千葉県 国交省
3	野田市	野田市総合公園	18ha	野田市
4	野田市	野田市スポーツ公園	8ha	野田市
5	野田市・守谷市	菅生調節池	592ha	民地/国交省
6	野田市	三ツ堀里山自然園	8.9ha	野田市
7	野田市	江川地区	90ha	野田市・(株)野田自然共生ファーム
8	流山市	運河水辺公園	2.4ha	流山市
9	流山市	理窓会記念自然公園	5.3ha	東京理科大学
10	流山市	東深井地区公園	6.7ha	流山市
11	流山市	新川耕地	全体:約300ha 国有地:10ha	民地/国交省
12	柏市・我孫子市	田中調節池	1175ha	民地/国交省
13	柏市	こんぶくろ池公園	18.5ha	柏市
14	柏市	柏ビレジ水辺公園	5.6ha	柏市
15	柏市	あけぼの山公園	24ha	柏市
16	野田市・流山市・柏市	利根運河	流路延長8.5km	国交省・千葉県・野田市・ 流山市・柏市・民間団体

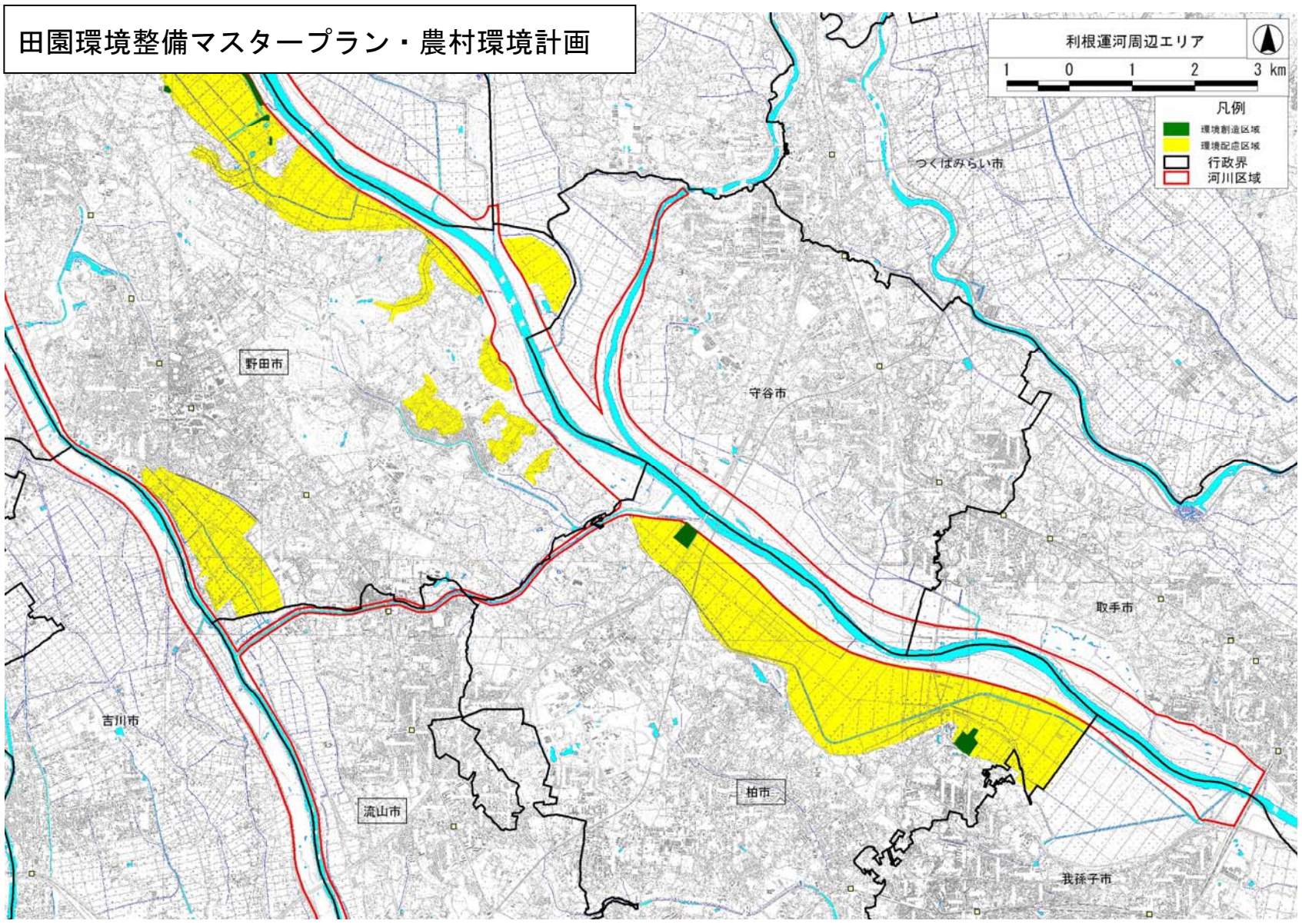
●コウノトリ・トキの生息環境づくりに関連する既存事業地　　【利根運河周辺エリア】

図No.	名称等	写真	所在市町	面積	概要	整備・管理主体	年度
1	はきだし沼		野田市目吹	0.4ha	全国的にも貴重な2種類のトンボを始めとする沼の生物多様性を守るために、市民団体が主となってゴミ清掃や外来種対策、環境管理活動を展開。 「日本の重要な湿地500」選定地	野田市 野田自然保護連合	―
2	座生川 座生川調節池		野田市清水	調節池:計8.3ha	区画整理事業に伴い、自然環境に配慮した水辺の環境整備やハンノキ林の保全等を実施。	野田市 千葉県 国交省	平成4年度～
5	三ツ堀里山自然園		野田市三ツ堀	約8.9ha	郷土の自然に根ざした良好な自然空間(谷津)を保全すると共に、市民が自然と触れ合い、憩い、学習できる場を創る場として整備。市民参加による自然観察や環境管理を実施。	野田市	平成17年開園
7	江川地区		野田市下三ヶ尾・瀬戸	約90ha	利根運河に接する江川下流域に開けた大規模谷津田を、区画整理事業の中止を契機に、ビオトープとしてまるごと保全・整備。昔ながらの水田・小川・湿地・斜面林が広域に保全され、希少動植物の宝庫として全国的に注目されている。	野田市 (株)野田自然共生ファーム	平成18年度～
9	理窓会記念自然公園		流山市東深井	5.3ha	大学の創立100周年を記念して、理窓会(同窓会)が中心となって寄付金を集め、土地取得・整備した谷津および樹林地からなる自然公園。一般開放され、利根運河の散策等と一体となって多くの市民に親しまれている。	東京理科大学	昭和55年開園
12	田中調節池		柏市上利根・新利根・ 弁天下 我孫子市弁天下・北新田	1175ha	自然環境に配慮した調節池としての整備・検討を実施。水田、一部ヨシ原の広がる湿地、畑地などがあり、台地との境界に斜面林が分布。 平成17年に大陸からコウノトリが飛来し、調節池内の水田等を採餌環境として利用し越冬。	利根川上流河川事務所	―
13	こんぶくろ池公園		柏市正連寺	約18.5ha	都市内に残された貴重な湧水や緑を市民の手によって永く保全・再生・創出することを基本理念に、100年の森づくり(湿地の保全、クヌギ・コナラなど里山林・アカマツ林の再生等)を推進。	柏市	平成15年度～

※前ページの図No.と対応

■ モデル自治体における農業・農村計画と関連環境事業の実施状況　　【利根運河周辺エリア】

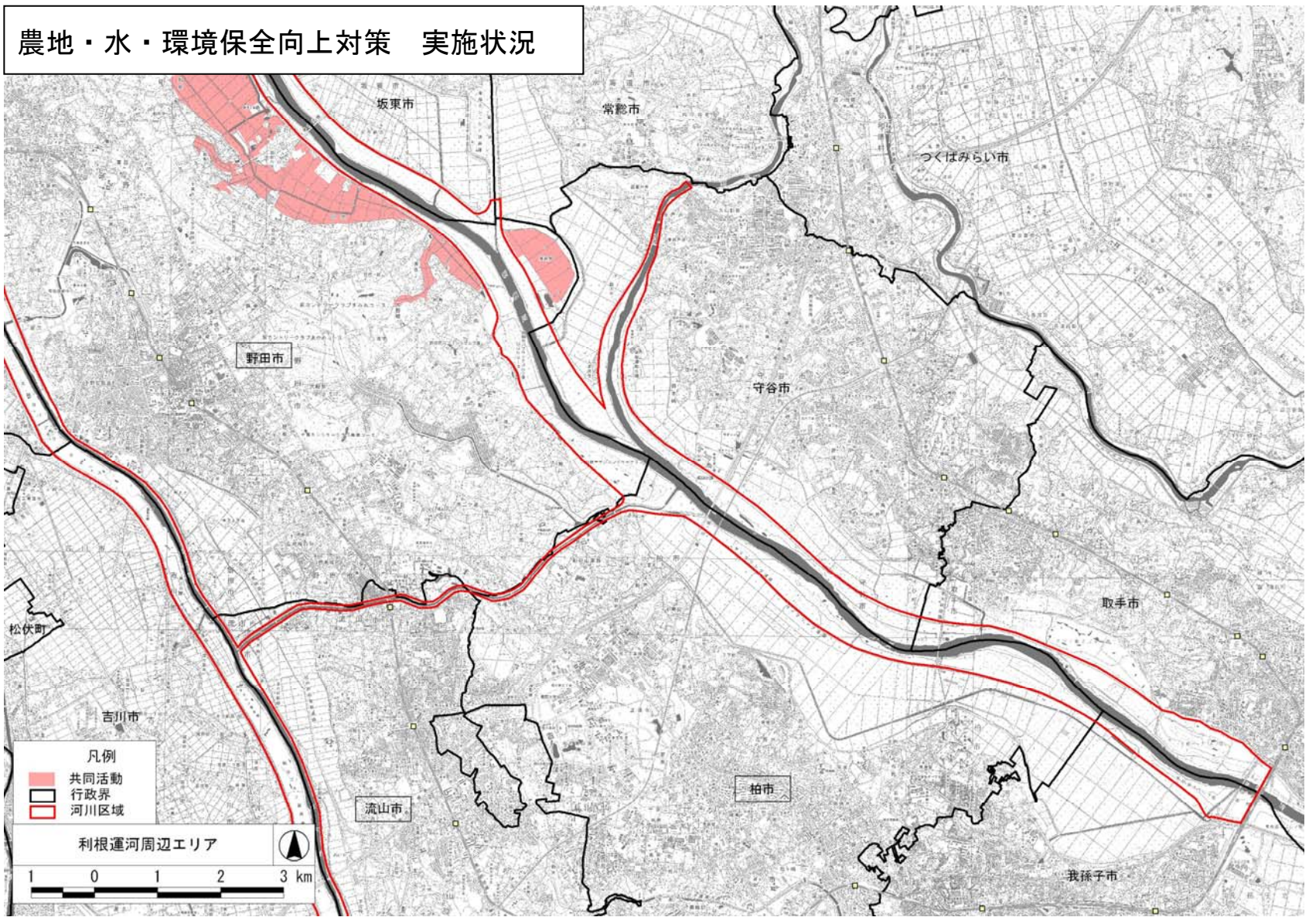
田園環境整備マスタープラン・農村環境計画



■環境創造区域：農業農村整備の実施にあたり、自然と共生する環境を創造するための施設等を重点的に整備する区域

■環境配慮区域：環境に配慮した工事を実施する区域

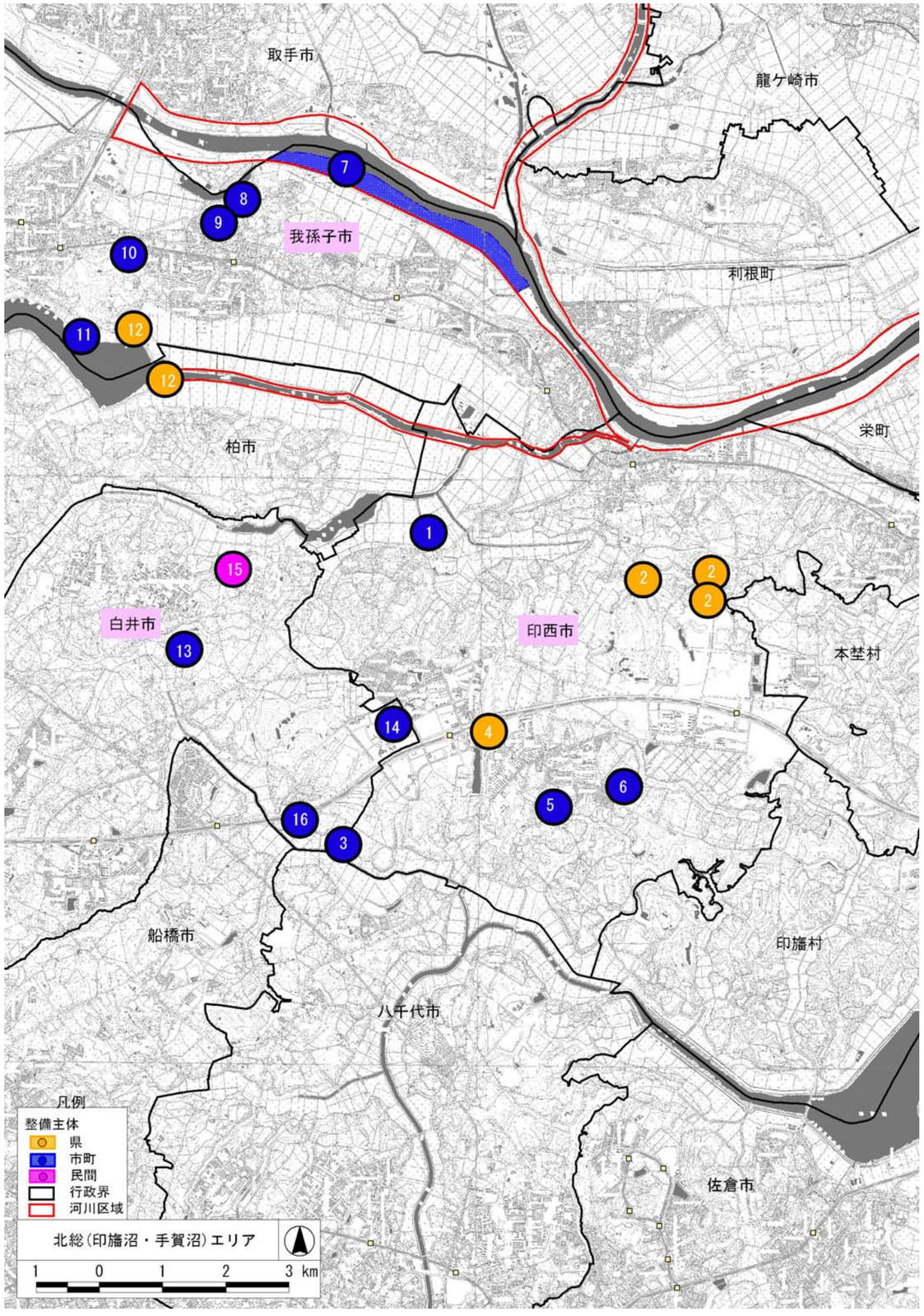
農地・水・環境保全向上対策　実施状況



■共同活動(基礎部分)：水路の泥上げ、施設点検、生き物調査等、地域共同により資源の適切な保全管理活動に取り組んでいる地域

■モデル自治体における自然や水辺とのふれあい施設の整備状況

【北総(印旛沼・手賀沼)エリア】



図No.	所在市町	名称等	面積	整備・管理主体
1	印西市	松山下公園	14.1ha	印西市
2	印西市	手賀沼流域水生植物再生事業・ モデル移植地	-	千葉県・手賀沼水環境保全協議会
3	印西市 白井市	谷田・武西の谷津 「千葉の里山・森づくりプロジェクト」モデル地区	約270ha	千葉県・印西市・白井市
4	印西市	県立北総花の丘公園	50ha	千葉県
5	印西市	結縁寺の里山	76ha	印西市
6	印西市	草深の森	8.8ha	印西市
7	我孫子市	利根川ゆうゆう公園	計72.5ha	我孫子市・国交省
8	我孫子市	古利根沼	計19.9ha	我孫子市・国交省
9	我孫子市	古利根公園	2.9ha	我孫子市
10	我孫子市	谷津ミュージアム	26.7ha	我孫子市
11	我孫子市	手賀沼ビオトープ	1.9ha	千葉県・我孫子市
12	我孫子市	手賀沼流域水生植物再生事業・ モデル移植地	-	千葉県・手賀沼水環境保全協議会
13	白井市	白井運動公園	2.4ha	白井市
14	白井市	十余一公園	2.3ha	白井市
15	白井市	平塚の里第2地区(活動拠点地)	0.4ha	NPO法人しろい環境塾
16	白井市	沢山の泉	0.12ha	白井市

●コウノトリ・トキの生息環境づくりに関連する既存事業地

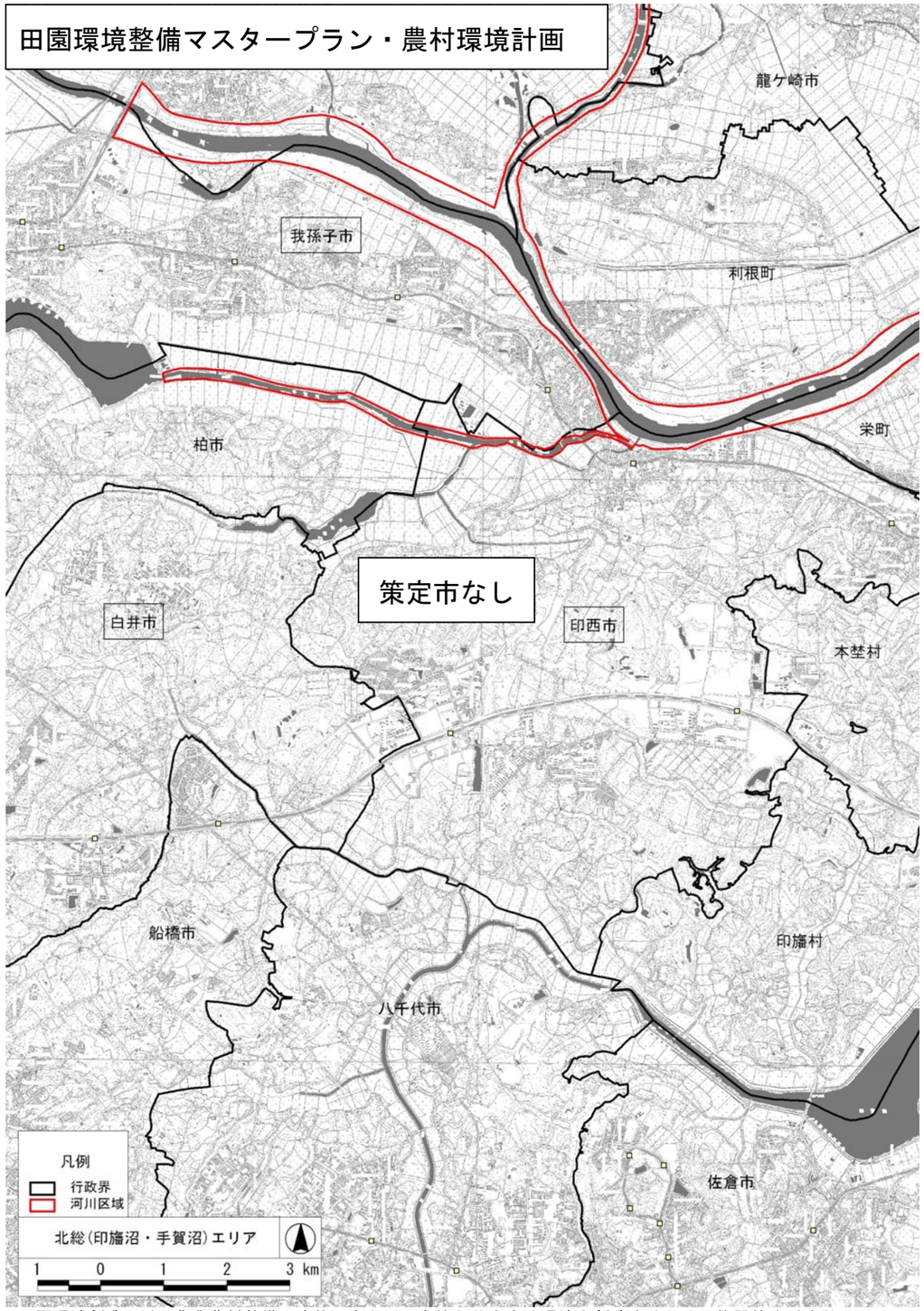
【北総(印旛沼・手賀沼)エリア】

図No.	名称等	写真	所在市町	面積	概要	整備・管理主体	年度
2, 12	手賀沼流域水生植物再生事業		手賀沼流域		かつて手賀沼や流域支川に繁茂していた水草(沈水植物)の再生をはかる事業。 流域市村の小中学校で沈水植物の苗を育て、それを流域内のモデル地に植栽している。	千葉県 手賀沼水環境保全協議会	平成17年度～
3	谷田・武西の谷津		白井市谷田 印西市武西	約270ha	『千葉の里山・森づくりプロジェクト』のモデル地区のひとつ。 自然・環境学習の場(北総台地の自然学校)としての森林整備、希少種の保存区域等ゾーン別展開など、北総地区から里海へとつながる「緑と水の回廊づくりの拠点」として位置づけている。	白井市・印西市 千葉県	平成19年度～
7	利根川ゆうゆう公園		我孫子市中峠 利根川右岸側の古利根沼付近から布湖排水路までの約4.5kmにおよぶ河川敷	総面積72.5ha ・自然緑地ゾーン (約8ha:ヨシ原等保全) ・自然観察ゾーン (約27ha:ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ創出)	平成14年度から国土交通省と連携しながら我孫子市が河川敷に公園として整備。自然観察ゾーン(約27ha:ﾋﾞｵﾄｰﾌﾟ創出)、スポーツゾーン、ﾌｧﾐﾘｰレクリエーションゾーン、自然緑地ゾーン(約8ha:ヨシ原等保全)の4つのゾーンがある。区域内や周辺河川敷には、広大なヨシ原や湿地、ヤナギ林等が広がっている。	我孫子市 利根川下流河川事務所	平成14年度～
8	古利根沼		我孫子市中峠	沼:17ha 樹林地:2.9ha	平成9年度に我孫子市が「古利根沼周辺整備構想」を策定し、沼南側樹林地や沼の水面等を取得し、沼とその周辺の保全・活用を進めている。保全樹林地は、約1.9haを市が公有地化し、約0.4haを財務省から無償貸付、借地約0.6ha、計2.9haとなっている。 また、利根川下流河川事務所は、手賀沼、古利根沼、利根川と一体になったビオトープを整備する「古利根沼周辺拠点整備事業」に取り組んでいる。	我孫子市 利根川下流河川事務所	平成9年度～
10	谷津ミュージアム		我孫子市下ヶ戸	36.7ha	我孫子市の中央に残る36.7haの里山と谷津を、自然観察会や農業体験などの自然とのふれあいの場として、昭和30年代を目標に市民参加によって里山を再生。	我孫子市	平成17年度～
11	手賀沼ビオトープ (岡発戸新田植生浄化施設)		我孫子市岡発戸新田	1.9ha(長さ400m・幅20～40m)	『手賀沼浄化計画』の一環として、手賀沼の植生浄化を目的に整備されたビオトープ 手作りゾーン:公募市民により維持・管理されるビオトープ。1人(団体)に割り当てられる区画は、手賀沼湖畔の湿地約200㎡。「生き物と共生できる場とする」ことを基本原則に、我孫子市手賀沼課が窓口となって運営。	千葉県 我孫子市	平成11年

※前ページの図No.と対応

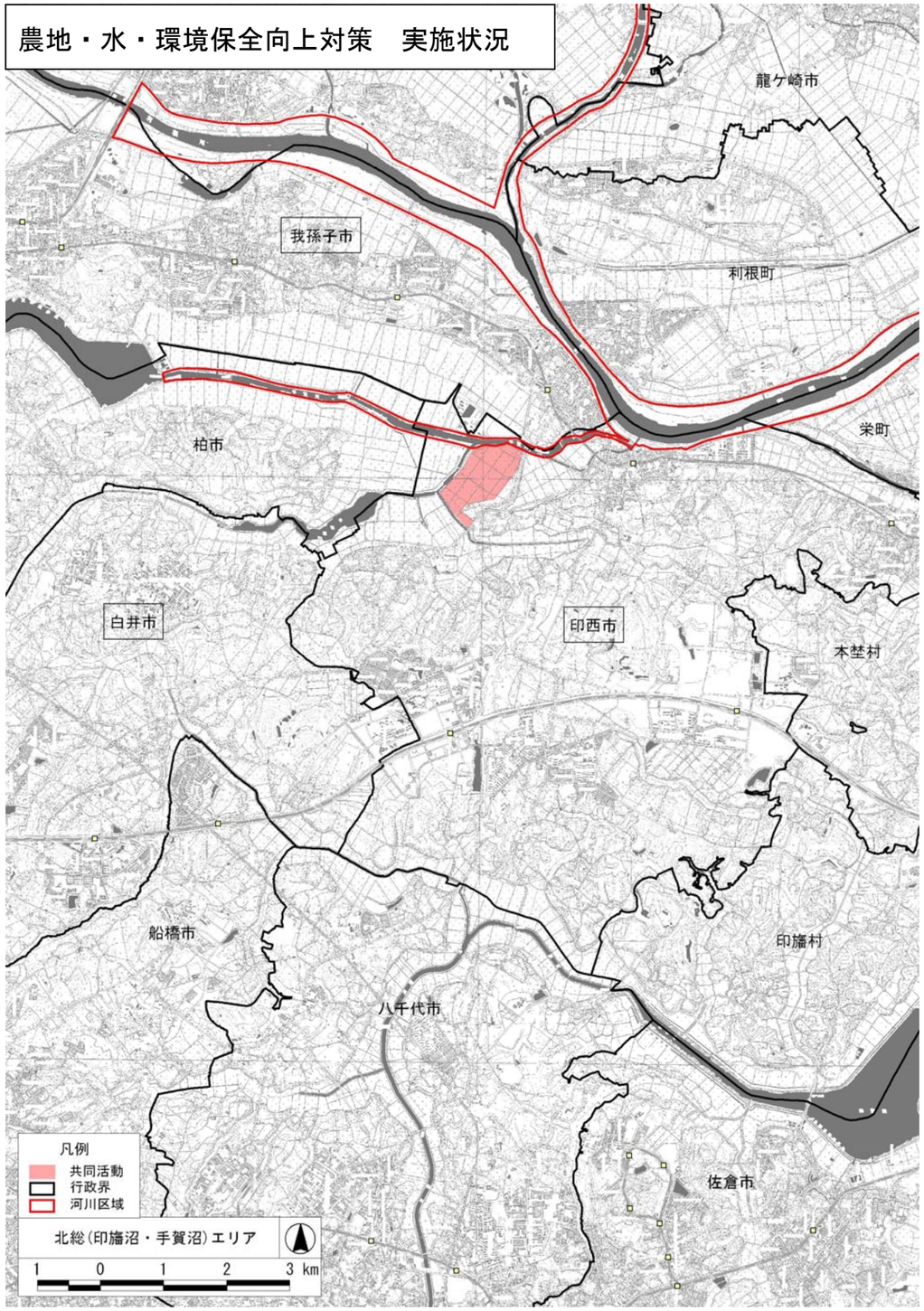
■ モデル自治体における農業・農村計画と関連環境事業の実施状況

【北総(印旛沼・手賀沼)エリア】



■環境創造区域：農業農村整備の実施にあたり、自然と共生する環境を創造するための施設等を重点的に整備する区域

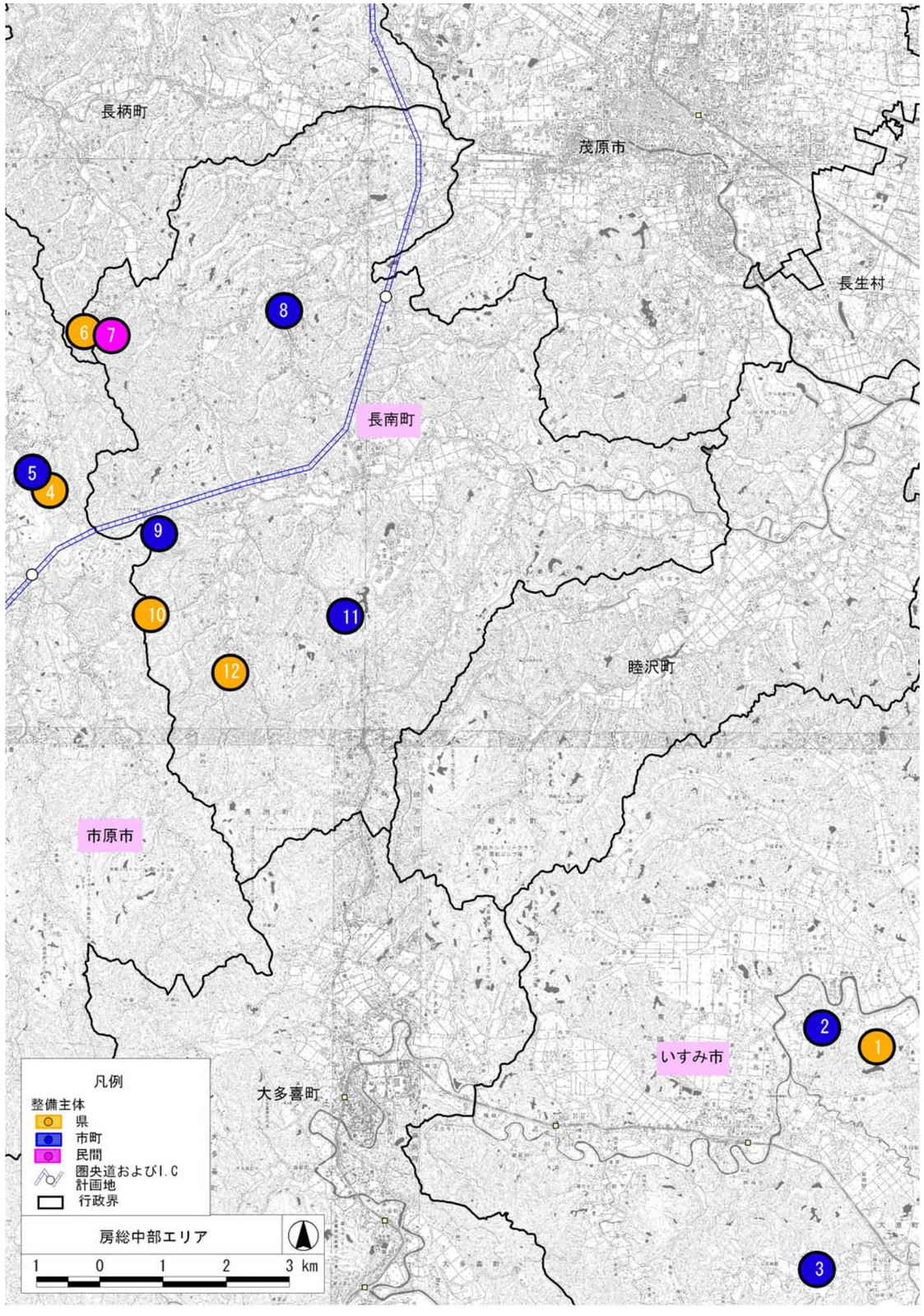
■環境配慮区域：環境に配慮した工事を実施する区域



■共同活動(基礎部分)：水路の泥上げ、施設点検、生き物調査等、地域共同により資源の適切な保全管理活動に取り組んでいる地域

■モデル自治体における自然や水辺とのふれあい施設の整備状況

【房総中部エリア】



図No.	所在市町	名称等	面積	整備・管理主体
1	いすみ市	いすみ環境と文化のさとセンター	62.8ha	千葉県
2	いすみ市	万木城跡公園	31.9ha	いすみ市
3	いすみ市	源氏ボタルの里	0.2ha	いすみ市
4	市原市	鶴舞県有林 「千葉の里山・森づくりプロジェクト」モデル地区	38ha	千葉県・コスモ石油・NPO5団体
5	市原市	鶴舞公園	1.5ha	市原市
6	長南町	「県立笠森鶴舞自然公園」区域	1948ha	千葉県
7	長南町	笠森寺自然林(国指定天然記念物)	7.3ha	笠森寺
8	長南町	太鼓森公園	5.86ha	長南町
9	長南町	野見金公園	4.5ha	長南町
10	長南町	長南町水沼地区 「千葉の里山・森づくりプロジェクト」モデル地区	41ha	千葉県・長南町
11	長南町	熊野の清水/熊野の清水公園	0.68ha	長南町
12	長南町	生態系保全工法実証事業　埴生川Ⅲ期地区	2.4ha	千葉県
検討区域隣接地	市原市	市原米沢の森(癒しの森)	80ha	市原米沢の森を考える会(県有地)
	市原市	市原市民の森(林野庁指定生活環境保全林)	117ha	市原市

●コウノトリ・トキの生息環境づくりに関連する既存事業地

【房総中部エリア】

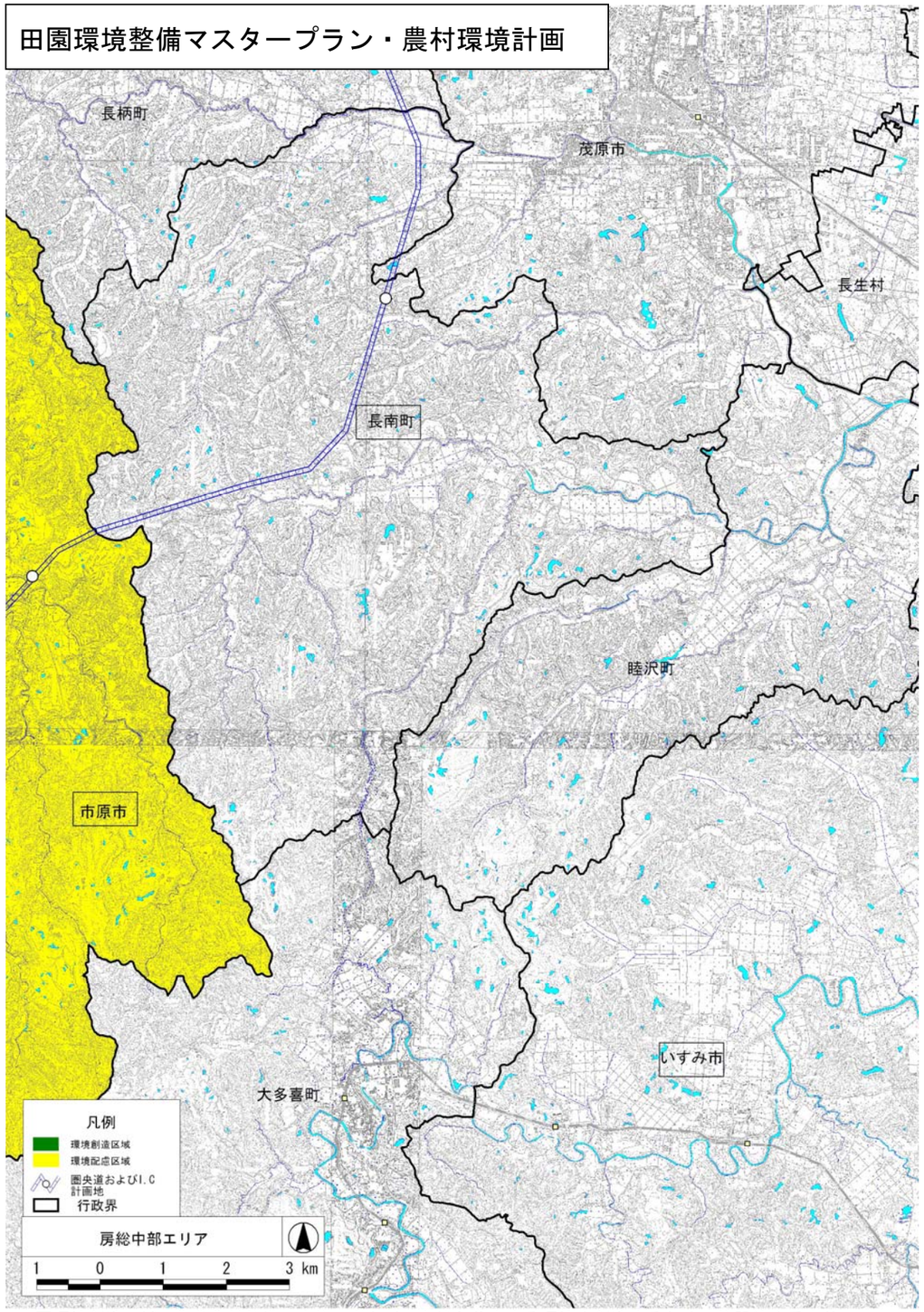
図No.	名称等	写真	所在市町	面積	概要	整備・管理主体	年度
1	いすみ環境と文化のさとセンター		いすみ市万木	62.8ha	地域に住む生き物の情報や資料などを集めた「ネイチャーセンター」があり、自然環境の保全について学ぶことができる。そのほか、デイキャンプ場、昆虫広場、生態園などさまざまな房総の自然にふれあうことができる。	千葉県	－
4	鶴舞県有林		市原市水沢	33ha (県有林)	『千葉の里山・森づくりプロジェクト』モデル地区。林内をNPO5団体が分割して活動を展開。コスモ石油が「法人の森協定」を県と締結、NPO千葉自然学校と協同で「コスモの森」の整備を行っている。他では、県民参加による「癒しの森づくり」があり、コナラなど2000本の植樹。「創造の森」では森林整備の他、炭焼き等の活動を展開。	千葉県、 コスモ石油、 NPO5団体	平成20年～ (コスモの森)
10	長南町水沼地区		長南町水沼	41ha (企業庁用地等)	『千葉の里山・森づくりプロジェクト』の事業候補地のひとつであり、元長南工業団地予定地をコウノトリが越冬する環境としての里山復元を目指している。かつて水田だった潅木帯を谷津田として再生させ、余暇利用の一環として都市住民を呼び込み、クラインガルテン住民と協力して、人と環境に優しい有機農業に取り組む。	千葉県	平成18年～
12	生態系保全工法実証事業地		長南町山内	103ha	『県営担い手型圃場整備事業』等による水田や水路の整備にあたり、生態系保全工法実証事業が行われた。これは、県が第三者機関(環境アドバイザリーグループ:EAG)を設置し生態系の保全に関する指導・助言を得ながら、水田圃場整備の中で生態系保全の実践＋モニタリング調査事業を実施するものである。	千葉県	平成13～17年

※前ページの図No.と対応

■ モデル自治体における農業・農村計画と関連環境事業の実施状況

【房総中部エリア】

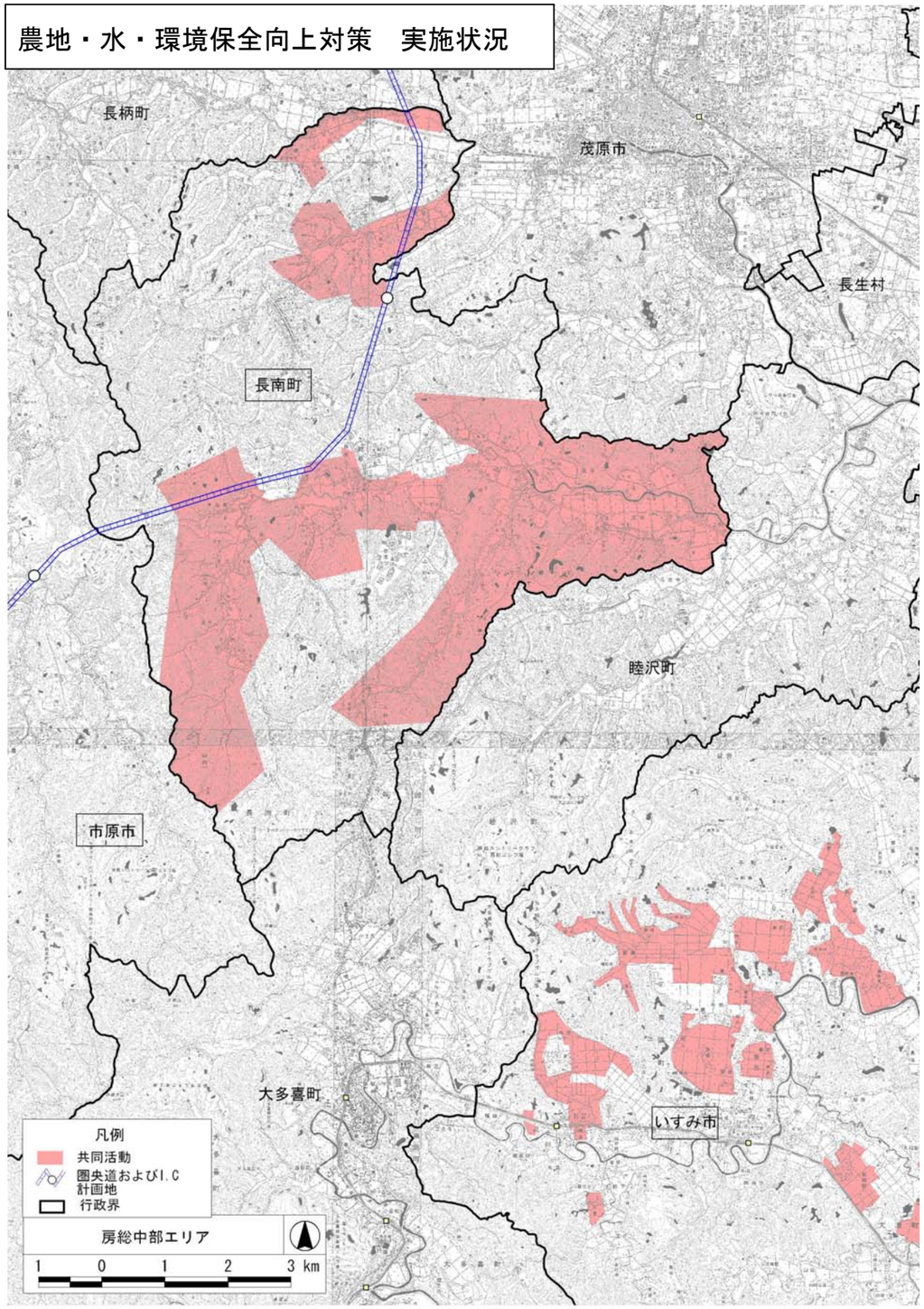
田園環境整備マスタープラン・農村環境計画



■環境創造区域：農業農村整備の実施にあたり、自然と共生する環境を創造するための施設等を重点的に整備する区域

■環境配慮区域：環境に配慮した工事を実施する区域

農地・水・環境保全向上対策　実施状況



■共同活動(基礎部分)：水路の泥上げ、施設点検、生き物調査等、地域共同により資源の適切な保全管理活動に取り組んでいる地域